
アストリア

綺羅

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

アストリア

【Nコード】

N6959Y

【作者名】

綺羅

【あらすじ】

とある世界の一番大きな国^{たぶん}の王侯貴族の人達がメインな話。日長一日ドタバタしている。明確な主人公がいません。

とある世界の話（前書き）

設定の都合上警告タグが全部付くというおかしな状態に・・・。

とある世界の話

彼らを「人」と認識するものは少ない。

いや、ほぼそんな奴はいないと言っべきか。

彼の国の住人は通り雨のような者達で。

その空間にいる間不思議なことが起こってもその世界の住人の記憶・脳は『ああ、あの国なら』と、

勝手に修正をしている。消え去った後は本を読んだ、夢を見た、そういう風にいなかった事として変換されていくのだ。

そういう訳で彼らをいらないと言い切るのが簡単なわけだ。

私が語るはそんな世界の帝国の人々がメインの話。

とある世界の話（後書き）

本気で設定と小話しかありません。
本編が遠い……。遠すぎる。

設定 王侯貴族の苗字（前書き）

苗字だけなのに手が痛い。

設定 王侯貴族の苗字

まず、アストリア帝国には、

ニノミヤ

二宮という名の皇家。 役職名・皇帝。

イチノミヤ サンノミヤ

一宮・三宮って言う王家。 役職名・王帝があります。

次に、

一宮家の分家に陸野^{リクノ}。

二宮家の分家に海野^{ウミノ}。

三宮家の分家に空野^{ソラノ}。

と、いう名の家があります。ちなみに分家の中の筆頭家がここなだけで他にもいます。

それから貴族で、

ソウロウガ

蒼狼牙家。

コウジンガ

紅迅牙家。

コウリキン

紅麒麟家。

リュウソウイン

竜操院家。

ハクロウイン

白狼院家。

ゲンロウイン

玄狼院家。

セイリュウイン

聖龍院家。

サイガロウ

彩牙狼家。

サイガミヤ

彩牙宮家。

サイオウガ

彩王牙家。

サイショウロウ

彩宵狼家。

コウガミヤ

皇牙宮家。

クジミヤ

久慈宮家。

カゲノミヤ

翳乃宮家。

シスヨミヤ

静夜宮家。

トキノミヤ 朱鷺宮家。
ゲンゲツカ 幻月華家。
サイオンジ 彩音寺家。
セイオンジ 静音寺家。
リンオンジ 凜音寺家。
カイオンジ 海音寺家。
ホウリンジ 鳳凜寺家。
センブウジ 西風寺家。
センブウジ 旋風寺家。
ソウエンジ 蒼焰寺家。
ホウスウジ 鳳雛寺家。
ソウランジ 爪嵐寺家。
ライリユウジ 雷龍寺家。
ヒノサカ 緋之坂家。
シンシオウ 獅子王家。
ホシミヤ 星宮家。
チトセ 千年家。
つて和名がずらずらと。
洋名だと、
アルバーン家
ブラート家
フィンドール家
シュヴァロフ家
ゼノ家
スタルツカ家
オルファシス家。
シェシアーノ家。
エノンバルク家。
サイフーリン家。
ロウフィシア家。

ホーエンローエ家。
フォンハブレ家。
ジュアン家。
ティアスディナ家。
シュゲナー家。
ゴークア家。
ポルフィアーノ家。
ミルディン家。
シュバイツ家。
ゼルシフォン家。
ジュライブ家。
となっています。

アストリア帝国の同盟国の方は
王家 オウガミヤ 鳳牙宮家。
分家 ホウシヨウ 鳳城家。

しか、苗字が明確なのいないんですが……。
まあ、大丈夫でしょう。

あと、薔薇家と百合家って言う家があります。
薔薇家は、

筆頭家 黒薔薇 ブラックローゼ
白薔薇 ヴァイスローズ
赤薔薇
黄薔薇
青薔薇

百合家は、
筆頭家 白百合 ブランリリイ 光
黒百合 ブラックサレナ 闇
って、なっています。

今はここままで終わる。

設定 王侯貴族の苗字（後書き）

次に書くとしたら家系図みたいなものかな。

近隣諸国（前書き）

実を言つとこの話。小学校の頃に『シンデレラっぽい話を書きたいな』って思つて、とある国を考えたらなぜか近隣の国だったはずの名前も出るかな？程度の国が主役の座を奪っていたという……。

近隣諸国

近隣諸国といっても国の名前とちよつとした事しか決まっていな
いという。

ピロス王国 友達・友人の意 ギリシャ語
この話を考えた大元の国。
王家は一つ

ルーナジェーナ 満月の意 スペイン語
王家は二つ在るけど、王は一人という国。
男子だけを輩出する王家と女子だけを輩出する王家がある。
月に関係する名前がつけられる。

プロクス 炎の意 ギリシャ語
王家が二つでその時に必要とされる資質が優れたほうが王になる。

サルトウス 森林の意 ラテン語
王家は一つ。
フォンターナ 泉の意 イタリア語
王家は一つ。女王が多い国。

キオーン 雪の意 ギリシャ語
王家は二つだが女王しかない。

ウエントウス 風の意 ラテン語
五人の長が治める国。

ウンシュルト 潔白、無邪気の意 ドイツ語 エルフの国

王家が二つある。ほぼ歌っているか踊っているか狩りをしているぐらいしか分からない。

ライカス 時・時間の意 リトアニア語 獣人の国

それぞれの長が統治している国。主に犬科・猫科・鳥科・龍 e t c

アステール 星の意

王家は一つ。七つの神殿と同じ州がある。

おつまがこく
逢魔国

王家は二つ。次期国王を決める時期は空気が悪い。

ライカスと似たような国だがこちらは妖怪とかそういう方面。

地形としては、東南方向と南西方向に海があり、反対方向に山がある。

上から下に並べていくところいう順。

キオーン

プロクス

ウェントウス

サルトウス

ルーナジエーナ

ピロス王国とアストリア帝国と逢魔国とアステール王国がこっちやで固まっている。

ライカス

ウンシュルト

フォンターナ

近隣諸国（後書き）

誤字・脱字。感想などがありましたら遠慮なく書いてください。
ただしできればオブラートに包んでほしいです。

ぐっさり刺さるようなのは読みませんのであしからず。

基本設定（前書き）

書きかけです。完成していません。あと、20のお題詰め合わせ様からお借りしました。まとめるのに。

基本設定

01・どうやって世界ができたのか

アストリア 主に言われる世界の成り立ちは テリトリーとその主だけが乱雑に空間にいて、そこから今ある世界が作られたというもの。

アストリア・ルーナジエーナ・アステール・ウンシュルト・ライカスの初代の王が大元とも言われている。

02・その世界の神

称号と位と塔^{エリア}があるだけで受け継ぐものとなっている
アステール王国だけは別

03・宗教

闘神を祭る宗教と、四神 火・水・土・風 を祭る宗教と、
蛇を祭る宗教が主である。

04・伝説

玄狼院の血の引く者の血は不老不死の妙薬といわれている。

05・種族

06・神と対を成す存在

特にいないらしい。しいて上げるなら逢魔国の王は魔王と呼ばれているぐらい。

07・世界創世からどれくらいたっているか

億は軽く越えていると思われる。

08・時間の数え方

今現在の日本とあまり変わらない。あらゆる世界の古い方法が使われていることもある。

09・年月日の数え方

年の数え方は蝋刻何年。その前は巳刻。

月は十二ヶ月。一月・二月や睦月・如月や星宮、白羊宮〃おひつじ座という感じ。

10・大陸や地形

正確な地図はありません。国境が分かっているだけです。

地形としては、東南方向と南西方向に海があり、反対方向に山がある。

上から下に並べていくとこういう順。

キオーン

プロクス

ウエントウス

サルトウス

ルーナジェーナ

ピロス王国とアストリア帝国と逢魔国とアステール王国がこっちやで固まっている。

ライカス

ウンシュルト

フォンターナ

他にも国はあり交易をしているぐらいしか分からない。

11・主に舞台となる国

アストリア帝国が主だと。

12・気候

普通に春夏秋冬あります。王侯貴族の方が暴れると荒れますが。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6959y/>

アストリア

2011年12月17日21時49分発行